



森永製菓株式会社
<http://morinaga.co.jp>



“おいしく、たのしく、すこやかに”

証券コード 2201

森永製菓株式会社
第167期第2四半期
株主通信
2014年4月1日～2014年9月30日

ごあいさつ



代表取締役会長 森永 剛太



代表取締役社長 新井 徹

代表取締役会長
森永 剛太 もりなが ごうた
 経 歴
 1962年 森永製菓株式会社入社
 1977年 株式会社森永キャンデーストア入社
 1983年 森永製菓株式会社取締役就任
 1986年 経理部長委嘱
 1988年 常務取締役就任
 食品事業本部長委嘱
 1990年 鶴見工場長委嘱
 1995年 菓子事業本部長委嘱
 1997年 代表取締役社長就任
 2006年 代表取締役会長就任
 (現在に至る)

代表取締役社長
新井 徹 あらい とおる
 経 歴
 1973年 森永製菓株式会社入社
 1998年 人材開発部長就任
 2001年 グループ事業企画部長就任
 2002年 株式会社エンゼルフードシステムズ
 代表取締役社長就任
 2005年 森永製菓株式会社理事・広報・IR部長就任
 2008年 取締役就任 広報・IR部長兼広告部長委嘱
 2009年 経営企画室長委嘱
 2012年 常務取締役就任 海外事業部管掌
 2013年 代表取締役社長就任
 (現在に至る)

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

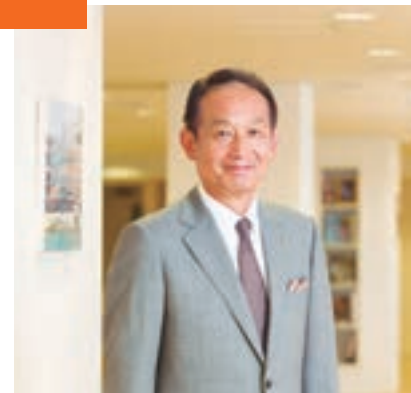
当社は、日本にまだ和菓子しかなかった明治32(1899)年に、米国で西洋菓子の製法を習得した創業者・森永太郎が、「日本の人々に栄養価のあるおいしいお菓子を届けたい」という大きな夢とともに創業いたしました。以来、創意工夫を凝らしながら、事業規模を拡大し、お客様に喜んでいただける商品を100年以上にわたって作り続けてまいりました。

来年は、この森永太郎の生誕150周年に当たることから、今夏、太郎ゆかりの地である佐賀県にて、生誕150年記念『森永太郎—2坪の町

工場から始まった(おかし)革命—展を開催し、森永太郎の人となりや功績、時代を彩った森永製菓のお菓子や広告などを展示いたしました。

太郎と森永製菓は、それまでの和菓子中心の日本の菓子業界に「革命」をもたらし、生活文化を変化させる端緒を作りましたが、森永製菓は今後も創業者から受け継いだバイオニアスピリットを胸に、「おいしく、たのしく、すこやかに」のビジョンのもと、価値と感動のある商品づくりに取り組み、「世界の子どもたちに貢献できる企業になる」という夢に向けて歩んでまいります。株主の皆様におかれましては、変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

社長メッセージ



代表取締役社長 新井 徹

当第2四半期の振り返り

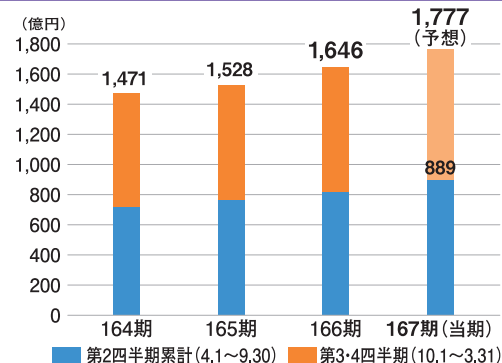
当第2四半期は、原材料価格の高騰など引き続き厳しい事業環境の中、主力の食料品製造事業が牽引し、国内・海外ともに増収となったほか、利益面でも増収効果がコスト増分を吸収し、営業利益・経常利益・四半期純利益ともに増益となりました。

中期経営計画で掲げた3重点課題「新商品開発体制の強化」、「成長分野への進出加速」、「更なる経営効率化の推進」については、着実な成果も見え始めています。原材料価格の高騰に対応した商

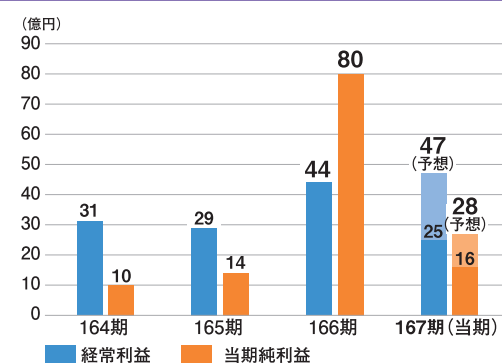
品仕様の見直しや、シニア世代を意識した高付加価値商品など、環境変化に対応した商品開発は業績にもプラスの効果となって表れました。成長分野である海外では、「ハイチュウ」が好調な米国で来期から現地生産を予定しているほか、昨年10月に設立した合弁会社「森永キノインドネシア(株)」は、当社ブランド商品の製造開始に向けた準備を進めており、東南アジアや中近東向け戦略的生産拠点として順調な立ち上がりを見せています。また工場の再編成・集約化を進める中、旗艦工場・高崎森永(株)でも利益改善が見られており、経営効率化が着実に進んでいます。

生活者の価値観が多様化する中、当社では、既存のお菓子メーカーの枠を超えた存在への進化を目指し、菓子の新たな価値を発掘・啓発する活動に取り組むなど創業115周年を迎えた今も、挑戦を続けています。株主の皆様への還元を経営の最重要課題として、引き続き株主価値向上に邁進してまいりますので、ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

売上高



経常利益と当期純利益



●セグメントの状況

	売上高(百万円)	前年同期比	構成比	セグメント利益(百万円)	前年同期比較(百万円)
食 料 品 製 造	83,992	109.9%	94.4%	1,972	278
食 料 卸 売	3,356	106.4%	3.8%	147	16
不動産及びサービス	1,358	93.2%	1.5%	376	△23
そ の 他	285	96.4%	0.3%	48	△48

●食料品製造事業について

菓子食品部門

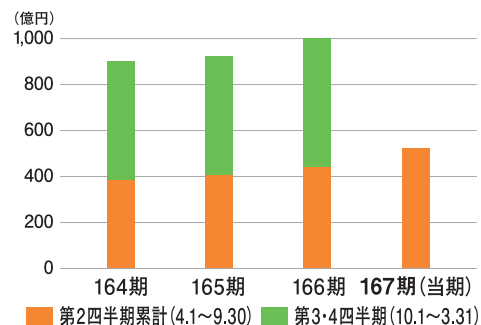
主カブランドでは、「ミルクキャラメル」「おっとと」「ミルクココア」が前年同期実績を下回ったものの、大人をターゲットにした新商品が好調だった「チョコボール」が大きく伸ばしたことに加え、「森永ビスケット」「ダース」「ハイチュウ」が好調に推移し、主カ7ブランド全体で前年同期実績を上回りました。

また、前期に無垢チョコレートの健康効果がメディアに取り上げられた「カレ・ド・ショコラ」や、新商品が好調だった「ベイク」が大きく伸ばしたほか、夏場の飲用シーンを広げている「甘酒」も伸び、国内全体で前年同期実績を上回りました。海外では、米国の「ハイチュウ」が好調に推移し、森永キノインドネシア(株)が当期より連結対象となったこともあり前年同期実績を上回りました。

これらの結果、菓子食品部門全体の売上高は前年同期実績を上回りました。



菓子食品売上 52,679百万円 前年同期比117.2%
菓子食品部門売上高推移



冷菓部門

主カブランドの「チョコモナカジャンボ」および「バニラモナカジャンボ」のジャンボグループは、冷夏による影響を受けたものの、広告・販促の効果等により前年同期実績を上回りました。また「ビスケットサンド」や「バリバリバー」「パキシエル」等のマルチパック商品も好調に推移し、冷菓部門全体の売上高は前年同期実績を上回りました。

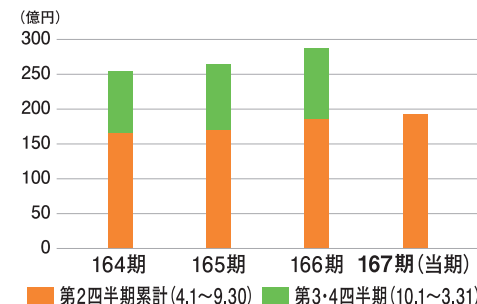


健康部門

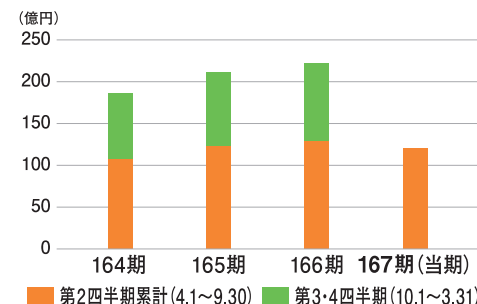
主カブランドの「ウイダー inゼリー」は、3月に実施したリニューアルの成果を期待通りに出せず前年同期実績を下回りました。「天使の健康」シリーズの通販事業は「おいしいコーラゲンドリンク」が前年同期実績並みの推移となりましたが、その他商品が前年同期実績を上回り、通販事業全体では前年同期実績を上回りました。これらの結果、健康部門全体の売上高は前年同期実績を下回りました。



冷菓売上 19,251百万円 前年同期比103.5%
冷菓部門売上高推移



健康売上 12,061百万円 前年同期比93.7%
健康部門売上高推移



*当期より、食料品製造事業の菓子、食品部門を統合しております。
上記の前年同期比較や分析は、統合後の区分に基づいております。

新たな需要の創造とお客様のニーズにお応えし、高付加価値商品が好調！

お客様のライフスタイルや売場の変化を常に先取りしながら、主力ブランドの活性化に取り組むと同時に、高付加価値、高額商品の開発を積極的に進めています。2014年秋に発売した主力ブランドの高付加価値商品や差別化のある新商品等は、『上質』『大人』『健康』をキーワードにした新たな発想とチャレンジ精神で、確実にお客様のニーズをつかみ、売上は好調に推移しています。



ハイチュウプレミアム

大人に贅沢チョコボール

ステラおばさんのクッキー

カカオのちから

マッシュボン

「ハイチュウ」と「ベイク」が『宇宙日本食』に認証！

「ハイチュウ」と「ベイク」が、JAXA(宇宙航空研究開発機構)が定める認証基準に則った各種試験と検査をクリアし、9月29日に『宇宙日本食』として認証されました。

当社は、昨年秋より『宇宙日本食』の認証取得に取り組んでおり、「ハイチュウ」はチューイングキャンディ、「ベイク」はチョコレートで認証された初めての商品です。



右、銀色の袋は実際に宇宙に持って行く形態
「ハイチュウ」(一袋中:ストロベリー2粒+グレープ2粒+グリーンアップル2粒)
「ベイク」(一袋中:3粒)



スペースフォード

甘酒、ジャンボグループ 売上好調

土用の丑の日の前日7月28日に、人形町・甘酒横丁「双葉」店頭にて「冷やし甘酒」のサンプリングイベントを実施しました。

イベントでは、CMキャラクターの石塚英彦さんが登場し、「水分・塩分・糖分」が補給できる“夏バテ対策”飲料としての「甘酒」の魅力を伝え、『土用の丑の日にはうなぎと甘酒』を訴求しました。



商品名と会社名の「バニラ」つながりから実現した、「バニラモナカジャンボ」と航空会社バニラ・エア社とのコラボレーションキャンペーンを9月から10月にかけて実施しました。

9月23日には東京・渋谷区原宿でバニラ・エア社のフライトアテンダントによる「バニラモナカジャンボ」のサンプリングを実施。絶好のアイス日和のなか、街行く人も思いがけないプレゼントに大喜びの企画となりました。



錦織選手をサポートするウイダー

2014年男子プロテニス界において数々の世界大会で大活躍の錦織圭選手。ウイダーは錦織選手への商品提供をはじめ、強い体づくりに向けて栄養指導サポートを行っています。

ウイダーは錦織選手の活躍を祝し、「ウイダーinゼリーKEIスペシャル」を贈呈。ウイダーはこれからもアスリートたちを応援してまいります。



9月9日、早朝から全米オープンテニスの決勝戦で錦織選手を応援する森永製菓社員



栄養サポートをしたウイダートレーニングラボの細野栄養士と錦織選手

ハイクラウン発売50周年記念 『Hi-CROWN 2 Tsubo Shop』が大好評

10月27日から12月7日まで、森永チョコレート「ハイクラウン」発売50周年を記念した『Hi-CROWN 2 Tsubo Shop』を、東京駅に期間限定オープンいたしました。

この店舗は「進化する老舗」をコンセプトに、当社のチョコレートに対するこだわりを形にした店舗で、当社が磨き続けてきた技術の粋を極めた新しい「ハイクラウン」や、創業者・森永太郎の出身地・佐賀県とのコラボレーション商品を販売いたしました。

発売初日から多くのお客様が立ち寄られ、完売で予約注文となる商品も出るなど、大好評となりました。



森永太郎が最初に設けた2坪の工場に思いを馳せて構成された店舗



ハイクラウン50周年アニバーサリー (8本入り)



ハイクラウン50周年アニバーサリー (4本×3箱入り)



ハイクラウンと東京駅・丸の内駅舎が描かれた有田焼をセットした「ハイクラウン東京」



1964年の発売当時、淡路恵子さんを起用して話題を集めた広告ポスター

『DARS BRAND SHOP』12月12日12時12分 「12」が並ぶ日時(ダースの日)に期間限定でOPEN!

12月12日12時12分の「ダースの日」に、表参道ヒルズ 表参道Rスタジオに『DARS BRAND SHOP』が期間限定でオープンします。

流行に敏感で感性の高い洗練された大人の女性をイメージターゲットに、“自分へのご褒美”、“友人へのちょっとした贈物”に適したラインアップを取り揃えました。

期間中は、「DARS」の12粒にちなみ、ハッピーな気分に設定した12種類のフレーバーの「DARS」をご提供する他、「DARS」を素材としたスイーツも各種ご用意します。

■店舗概要

ショップ名：DARS BRAND SHOP (ダース ブランド ショップ)

期 間：2014年12月12日(金)12時12分(ダースの日)～2015年3月15日(日)※予定
※2/16(月)、17(火)の休館日を除く

営業時間：11:00～20:00(下記日程を除く)

11:00～21:00(12/13(土)～25日(木)、2/6(金)～15(日)、3/6(金)～15(日))※予定

場 所：表参道ヒルズ 表参道Rスタジオ



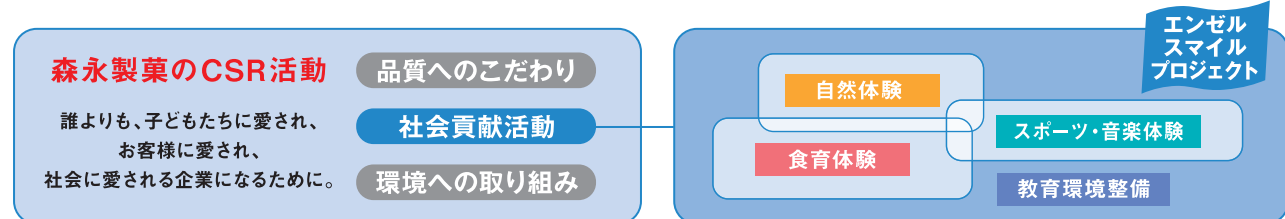
店舗イメージ



12種類のフレーバーの「DARS」

社会貢献活動の取り組み

「自然体験」「食育体験」「スポーツ・音楽体験」「教育環境整備」の4つの側面から取り組んでいます。



夢や目標を持つことの大切さを伝えたい 「太田雄貴先生があなたの学校にやってくる」イベント開催

太田社員がオリンピック出場経験や招致活動を通じて得たものを、日本の未来を支える若者に伝えていきたい!その想いに森永製菓は共感し、太田社員主催の「スーパーフェンシング」イベント活動をサポートしています。

今回は「岐阜聖徳学園大学附属中学校」と「大分県立大分豊府中学校」を訪問。生徒たちの前でフェンシング部員らとのエキシビジョンマッチが披露されました。また、続くトークショーでは太田社員が「夢を具現化させ、目標に対する時間軸を持つ。」「夢や目標に近道はない。毎日の積み重ねが大事。」など、努力することの大切さを伝えました。



子どもたちの自然体験を応援

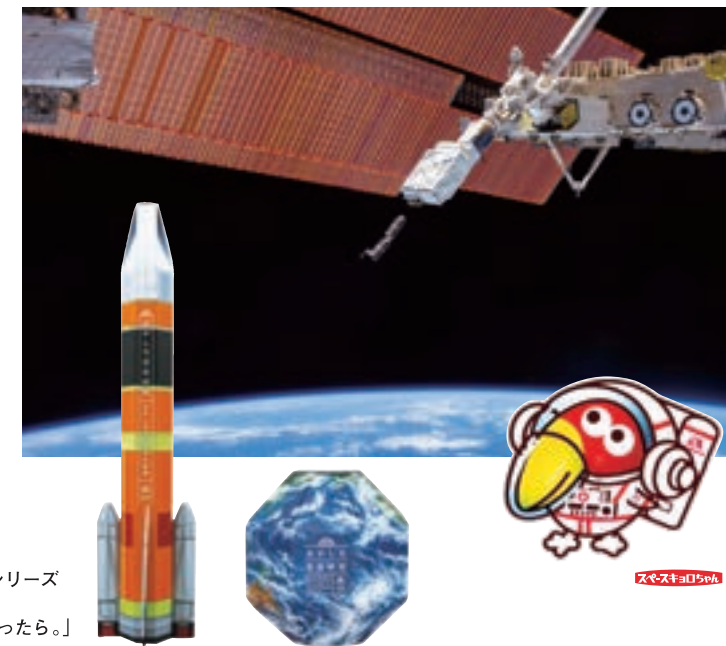
7月に「第15回森永リトルエンゼル育成無人島探検隊」、8月に「伊賀・エンゼルの森 自然塾」を開催しました。子どもたちは普段の生活では味わえないチャレンジや、仲間との交流、助け合いの経験を通じて、自然との共生を学び、たくましく成長しました。森永製菓ではこれからもさまざまな形で、未来を担う子どもたちに環境の大切さを伝えてまいります。



宇宙博に協賛

森永製菓は、7月19日から9月23日の期間、千葉県の幕張メッセにて開催された「宇宙博2014」に協賛しました。

会場での宇宙服に身を包んだキョロちゃんのパフォーマンスや、宇宙関連商品「おかしな自由研究シリーズ」の販売により、子どもたちの宇宙への探求心を刺激し、宇宙を学ぶ機会に貢献しました。



宇宙関連商品：おかしな自由研究シリーズ
左は「おかしな宇宙飛行士試験」
右は「もしも地球がチョコボールだったら。」

佐賀県立博物館で森永太郎の特別展開催

森永製菓の創業者・森永太郎は、佐賀県伊万里市に生まれ、来年生誕150周年になります。それを記念して7月18日から9月7日、佐賀県立博物館、森永製菓、一般財団法人森永エンゼル財団の共同主催により、特別展「森永太郎— 2坪の町工場から始まった〈おかし〉革命—」が開催されました。

菓子産業を近代化に導いた創業者ゆかりの資料や歴代パッケージ・ポスターを公開することにより、3万人弱の来場者に近代の生活文化の一端をご覧いただきました。



四半期貸借対照表(連結)

(単位:百万円)

	当第2四半期末 H26.9.30	前期末 H26.3.31	増 減
(資産の部)			
流動資産	46,426	43,420	3,006
現金及び預金	4,857	4,765	92
受取手形及び売掛金	19,761	18,172	1,589
商品及び製品	8,846	8,719	127
仕掛品	499	423	76
原材料及び貯蔵品	6,347	5,199	1,148
繰延税金資産	2,026	1,786	240
その他	4,098	4,365	△267
貸倒引当金	△11	△11	0
固定資産	97,977	101,021	△3,044
有形固定資産	74,133	76,402	△2,269
無形固定資産	2,742	2,881	△139
投資その他の資産	21,102	21,737	△635
資産合計	144,404	144,441	△37

Point 1 【資産】資産減少の主な要因は、流動資産の受取手形及び売掛金、原材料及び貯蔵品が増加しましたが、一方で有形固定資産の機械装置及び運搬具、投資その他の資産の退職給付に係る資産が減少したことなどによるものです。

(単位:百万円)

	当第2四半期末 H26.9.30	前期末 H26.3.31	増 減
(負債の部)			
流動負債	37,996	36,971	1,025
支払手形及び買掛金	17,517	17,151	366
短期借入金	473	345	128
リース債務	414	387	27
未払金	8,849	8,590	259
未払法人税等	1,298	1,451	△153
賞与引当金	2,033	1,788	245
その他	7,410	7,256	154
固定負債	44,974	44,875	99
負債合計	82,970	81,847	1,123
(純資産の部)			
株主資本	54,211	55,632	△1,421
資本金	18,612	18,612	—
資本剰余金	17,186	17,186	—
利益剰余金	20,953	22,369	△1,416
自己株式	△2,541	△2,535	△6
その他の包括利益累計額	4,613	4,314	299
少数株主持分	2,608	2,646	△38
純資産合計	61,433	62,594	△1,161
負債、純資産合計	144,404	144,441	△37

Point 2 【負債】負債増加の主な要因は、固定負債の退職給付に係る負債が増加したことなどによるものです。
【純資産】純資産減少の主な要因は、配当金の支払、退職給付に関する会計基準等の適用により利益剰余金が減少したことなどによるものです。

四半期損益計算書(連結)

(単位:百万円)

	当第2四半期 H26.4.1~ H26.9.30	前第2四半期 H25.4.1~ H25.9.30	増 減
売上高	88,993	81,306	7,687
売上原価	48,071	42,005	6,066
売上総利益	40,921	39,301	1,620
販売費及び一般管理費	38,655	37,208	1,447
営業利益	2,266	2,092	174
営業外収益	514	534	△20
営業外費用	193	266	△73
経常利益	2,587	2,360	227
特別利益	12	332	△320
特別損失	102	614	△512
税金等調整前四半期純利益	2,496	2,078	418
法人税等合計	800	810	△10
少数株主損益調整前四半期純利益	1,696	1,268	428
少数株主利益	17	10	7
四半期純利益	1,679	1,258	421

Point 3 【損益計算書】売上高は国内の菓子食品および冷凍部門が好調に推移し、海外も伸長し増収。損益は原材料価格の高騰や広告宣伝費の増加等のコスト増があったものの売上高の増収によりコスト増を吸収し、営業利益、経常利益、四半期純利益ともに増益。

四半期キャッシュ・フロー計算書(連結)

(単位:百万円)

	当第2四半期 H26.4.1~ H26.9.30	前第2四半期 H25.4.1~ H25.9.30	増 減
営業活動による キャッシュ・フロー	3,867	5,313	△1,446
投資活動による キャッシュ・フロー	△2,082	△6,106	4,024
財務活動による キャッシュ・フロー	△1,641	△5,568	3,927
現金及び現金同等物に 係る換算差額	△51	41	△92
現金及び現金同等物の 増減額	92	△6,320	6,412
現金及び現金同等物の 期首残高	4,765	9,377	△4,612
現金及び現金同等物の 四半期末残高	4,857	3,057	1,800

Point 4 【キャッシュ・フロー】
営業活動:減少の主たる要因は、売上債権の増加などによるものです。
投資活動:減少の主たる要因は、有形固定資産の取得による支出によるものです。
財務活動:減少の主たる要因は、配当金の支払額によるものです。

取締役・監査役・執行役員 (H26.9.30現在)

取締役

代表取締役会長	森 永 剛 太	
代表取締役社長	新 井 徹	海外事業部、ヘルスケア事業部、新領域創造事業部、監査部
取締役専務執行役員	佐 藤 順 一	経営戦略部、コーポレートコミュニケーション部
取締役専務執行役員	野 田 修	生産本部長
取締役常務執行役員	白 川 年 男	人事総務部、お客様サービスセンター、品質保証部
取締役上席執行役員	平久江 卓	マーケティング本部長、市場開発事業部
取締役上席執行役員	太 田 栄二郎	営業本部長、物流部
取締役上席執行役員	内 山 進 一	経理部長、関連事業部
取締役上席執行役員	伊 藤 建比古	研究所長
取締役(社外取締役)	宮 井 真千子	

監査役

常勤監査役	伊 藤 直 紀
常勤監査役	茶 谷 紀 夫
監査役	太 田 東 平
監査役	高 橋 正 宏

執行役員

上席執行役員	杉 浦 俊 明	コーポレートコミュニケーション部長
上席執行役員	西 宮 正	マーケティング本部菓子食品マーケティング部長
上席執行役員	津久井 慶 太	研究所開発企画部長
執行役員	松 崎 勲	経営戦略部長
執行役員	山 下 充 洋	海外事業部長 (上海森永食品有限公司董事長、森永食品(浙江)有限公司董事長)
執行役員	黒 田 和 彦	品質保証部長
執行役員	小 川 耕 三	生産本部生産統轄部長
執行役員	徳 山 義 家	人事総務部長
執行役員	内 堀 公 和	営業本部広域営業部長

ごあいさつ



取締役(社外取締役)
宮井 真千子

●主な経歴

1983年 4月	松下電器産業株式会社	入社
1996年10月	同	電化調理事業部 商品開発課長
2001年10月	同	くらし研究所 所長
2005年 4月	同	理事
2006年 4月	同	理事 クッキング機器ビジネスユニット ビジネスユニット長
2011年 4月	パナソニック株式会社	役員 環境本部 本部長 兼 節電本部長 (2008年10月 松下電器産業株式会社から社名変更)
2012年10月	同	役員 R&D本部 未来生活研究担当
2014年 4月	同	顧問
2014年 6月	森永製菓株式会社	取締役(社外取締役)

本年6月の株主総会で株主の皆様にご承認いただき、社外取締役として経営に参画させていただいております。

私はパナソニック(株)で炊飯器やホームベーカリーなどの生活家電を中心に開発者として携わってまいりました。電機業界は価格競争も激しく、厳しい環境に直面していますが、一貫して「顧客視点の新たな価値を創造する」というお客様視点にこだわり、お客様に感動をお届けできる商品の開発を心がけてまいりました。お客様視点の新たな価値

を創造することは、電機業界のみならずこの食品業界においても変わらないものです。

元来食を食べること、料理することが好きな私は、大学では家政学部で食物学を専攻しました。社会人生活をスタートさせたパナソニック(株)でも調理器事業を担当し、今般は森永製菓の社外取締役と、改めて「食」の世界との関わりの深さを感じています。

加えて、私は子どもが大好きですので、「食」を通して価値と感動をお届けし「世界の子どもたちに貢献できる企業になる」ことを会社の夢とする森永製菓での職務は、私自身のライフワークとしても、非常にやりがいのある任務だと日々感じております。

すでに経営に参画してから5ヶ月近くが経ちました。この間、私なりに当社や当社が属する業界について学びつつ、社内のしがらみがない独立的な立場と新しい視点から、取締役会での議論に参画してまいりました。また、こうした会議体への参加に加え、女性社員とのランチミーティングを実施するなど、社員とのコミュニケーションを積極的に図り、当社の強みや課題の把握にも努め、当社の成長に向けて歩みを進めております。

創業115年という伝統ある当社のさらなる成長に向けて、今後も引き続き柔軟な視点で、コーポレート・ガバナンスの一層の充実と企業価値の向上に貢献できるよう、誠心誠意、社業に尽くす所存です。株主の皆様におかれましては、変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

会社の概要(個別) (H26.9.30現在)

- 商号 森永製菓株式会社
MORINAGA&CO.,LTD.
- 創業 明治32(1899)年8月15日
森永西洋菓子製造所 創業
- 会社設立 明治43(1910)年2月
- 資本金 186億1千2百万円
- 従業員数 連結:2,966名
単独:1,379名



東京都港区・森永製菓本社屋

グループ会社 (H26.9.30現在)

連結子会社

食料品製造

- 森永スナック食品(株) 千葉県野田市
- 高崎森永(株) 群馬県高崎市
- 森永甲府フーズ(株) 山梨県甲府市
- 森永エンゼルデザート(株) 神奈川県大和市
- 森永デザート(株) 佐賀県鳥栖市
- (株)アントステラ 東京都渋谷区
- 台湾森永製菓股份有限公司 台湾台北市
- 上海森永食品有限公司 中国上海市
- 森永食品(浙江)有限公司 中国浙江省
- 米国森永製菓(株) 米国カリフォルニア州
- 森永キノインドネシア(株) インドネシア共和国
ジャカルタ市

食料卸売及び飲食店

- 森永商事(株) 神奈川県横浜市
- 森永ビジネスパートナー(株) 東京都港区

不動産及びサービス

- 森永高滝カントリー(株) 千葉県市原市
- 森永エンゼルカントリー(株) 千葉県富津市

その他

- (株)森永生科学研究所 神奈川県横浜市
- (株)森永ファイナンス 東京都港区

持分法適用非連結子会社

- 森永リスクコンサルティング(株) 東京都港区
- 森永アメリカフーズ(株) 米国ノースカロライナ州
- 森永バイオサイエンス(タイランド)(株) タイランドバンコク市

グループ会社紹介

森永商事株式会社

森永商事(株)は、1973年(昭和48年)に森和商事(株)として設立され、1986年(昭和61年)には森永商事(株)と社名変更され、今日に至っています。

現在、本社事務所は森永製菓(株)鶴見工場敷地内にあり、支店も全国に5拠点あります。事業内容は業務用食品原料に関する100%仕入れの販売会社であり、製造は国内外におけるOEM先にそれぞれ委託しています。主たる製品は、全体の約6割を占めるカカオ関連製品です。ココアパウダーやクーベルチュール、さらにはアイスコーティングなどの原料用チョコレートに至るまで、製菓・製パン及び洋菓子ルートと、幅広いユーザー支援や提案営業により拡大を続けています。

年々世界において、いわゆる新興国が経済発展を遂げる中、輸入原料事情も変動が一段と激しくなり、調達そのものの難しさや価格高騰など、問題は山積していますが、今後もグループの利益貢献に向けてさらなる努力をしております。



毎年開催している洋菓子講習会



主力のココアパウダーを輸入しているバリーカレポー社マレーシア工場

概要

沿革: 1973年9月設立

事業内容: 業務用食品の販売

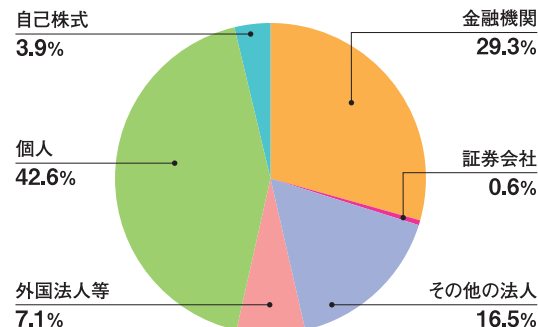
従業員数: 52名(2014年9月30日現在)



こだわりの国産クーベルチュールブランド「ショコラマニファクチュール」

株式の総数 (H26.9.30現在)

●所有者別持株比率



- 発行可能株式総数 — 1,000,000,000株
- 発行済株式の総数 — 270,948,848株
- 株主数 — 36,718名

株主メモ

事業年度 4月1日～翌年3月31日

株主確定日 ●定時株主総会 3月31日
●期末配当金 3月31日

定時株主総会 6月

株主名簿管理人・特別口座の口座管理機関
東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社

公告方法 電子公告の方法により行います。ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告ができない場合は、東京都において発行する日本経済新聞に掲載します。

公告掲載URL http://www.morinaga.co.jp/company/ir_koukoku.html

証券コード 2201

株式の手続に関するお問合せ先・郵便物送付先

当社の株式を証券会社の口座でお持ちの場合

お取引の証券会社になります。
ただし、未払い配当金の支払いにつきましては、三菱UFJ信託銀行証券代行部で承ります。
連絡先は、下記をご参照ください。

当社の株式を証券会社の口座でお持ちでない場合
(特別口座の場合)

三菱UFJ信託銀行証券代行部になります。
連絡先は、下記をご参照ください。

株主名簿管理人(特別口座の口座管理機関)の連絡先

〒137-8081
東京都江東区東砂七丁目10番11号
三菱UFJ信託銀行証券代行部
電話(フリーダイヤル) ☎ 0120-232-711

当社はキャンペーン情報や新商品の情報を掲載したメールマガジン「森永ニュース」を月一回お届けしています。
配信をご希望の方は、森永製菓ホームページにてご登録ください。
<http://morinaga.co.jp>

Q 特別口座にある株式を証券会社の口座に振替えたいのですが…

A 特別口座とは、2009年1月の株券電子化前に、株主様が証券会社へ株券をお預けではなかった株式につきまして、株主様の権利を保全するために、当社が三菱UFJ信託銀行に開設した口座のことです。

株式を特別口座にお預けのままですと株式を売買することができません。

証券会社の口座への振替をご希望の株主様は、あらかじめ証券会社に口座を開設いただいた後で当社の特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行までお申し出ください。

単元未満株式についても振替は可能です。振替にかかる手数料はございません。

◎所有されている株式が「特別口座」で管理されているかどうかご不明な株主様は、三菱UFJ信託銀行にお問い合わせください。

Q 受け取っていない配当金があるのですが…

A お受け取りになられていない配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行の本支店でお支払いいたします。

〈配当金の確実なお受け取りのために〉

郵便局に出向くことなく、配当金を確実に受け取りにすることができるよう、株主様の銀行口座への振込や証券会社口座での受取への変更をご検討ください。

具体的なお手続きにつきましては、株主様が口座を開設されている証券会社(特別口座でお持ちの株主様は三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。

Q 1,000株未満の株式を処分したいのですが…

A 当社の単元株式数である1,000株に満たない単元未満株式だけをお持ちの株主様には、株主総会での議決権がなく、また単元未満株式は株式市場では売却することができません。

当社では、株主様がご持ちの単元未満株式につきまして、買取・買増制度を設けております。

単元未満株式を特別口座でお持ちの株主様は、特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行に、証券会社の口座でお持ちの株主様はお取引の証券会社にお申し出ください。